

株式会社ダイフク
平成25年3月期
第3四半期決算説明資料

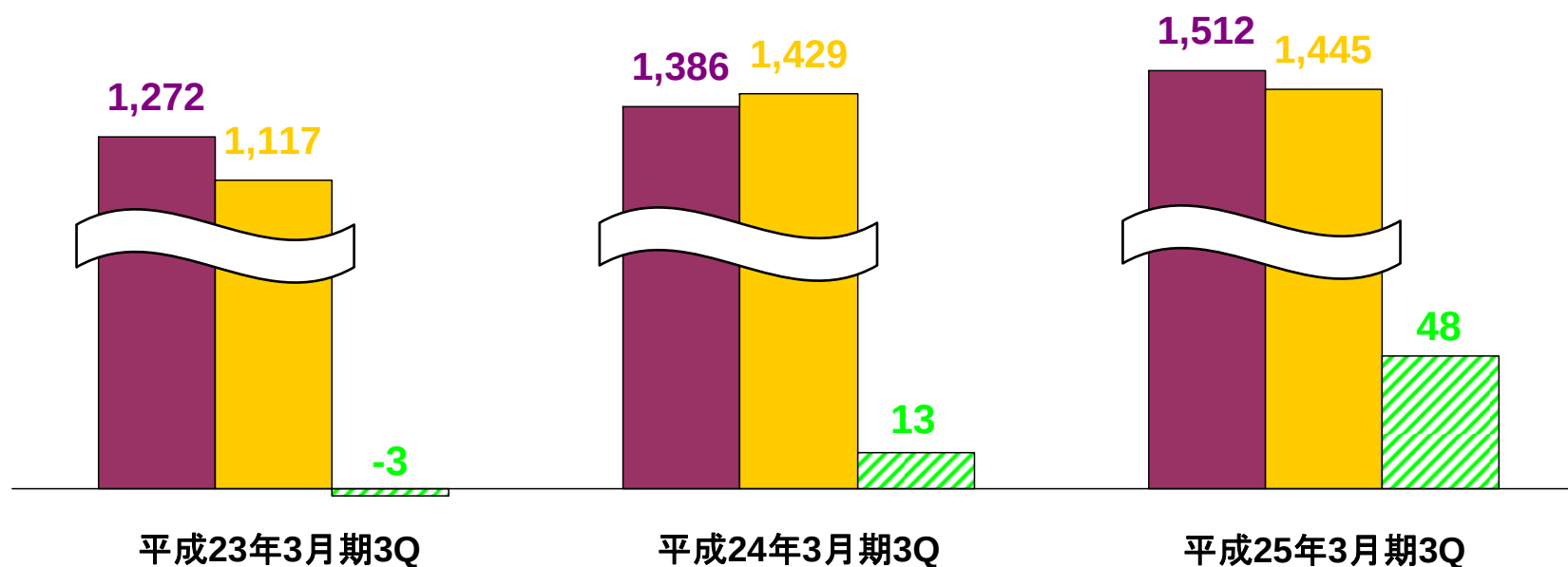
平成25年2月12日
DAIFUKU
Material Handling and Beyond

- ダイフク単体の利益改善が継続
- サービス売上が好調
- 為替・株価動向が利益面に好影響

【第3四半期連結累計業績推移】

(単位: 億円)

■ 受注高 ■ 売上高 ■ 営業利益



平成25年3月期第3四半期累計業績(連結)

DAIFUKU

2

(単位: 億円)

	平成25年3月期3Q	前年同期	対前年同期比
受注高	1,512.8	1,386.6	9.1%増
売上高	1,445.4	1,429.3	1.1%増
営業利益	48.0	13.0	269.6%増
経常利益	45.5	8.8	416.2%増
四半期純利益	26.4	△7.1	33.6億円増益
包括利益	43.7	△24.6	68.4億円増益
1株当たり 四半期純利益	23.88円	△6.47円	

※ 前年同期の受注高には、平成23年4月に買収したローガン社の受注残約60億円を含む

(単位: 億円)

	受注高		売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (四半期純利益)	
	平成25/3期3Q	前年同期	平成25/3期3Q	前年同期	平成25/3期3Q	前年同期
ダイフク	812.9	814.0	783.1	827.0	18.5	△11.5
コンテック	67.4	61.6	61.4	57.5	△0.7	△2.3
DWHC※1	288.9	129.9	254.2	207.4	4.5	7.1
その他	343.5	380.9	333.6	335.9	13.2	15.2
連結調整等	-	-	12.9	1.4	△9.2	△15.6
計(調整後)	1,512.8	1,386.6	1,445.4	1,429.3	26.4	△7.1

※1 DWHC=DAIFUKU WEBB HOLDING COMPANY

※ 前年同期の「DWHC」「その他」の受注高には、ローガン社の受注残約60億円を含む

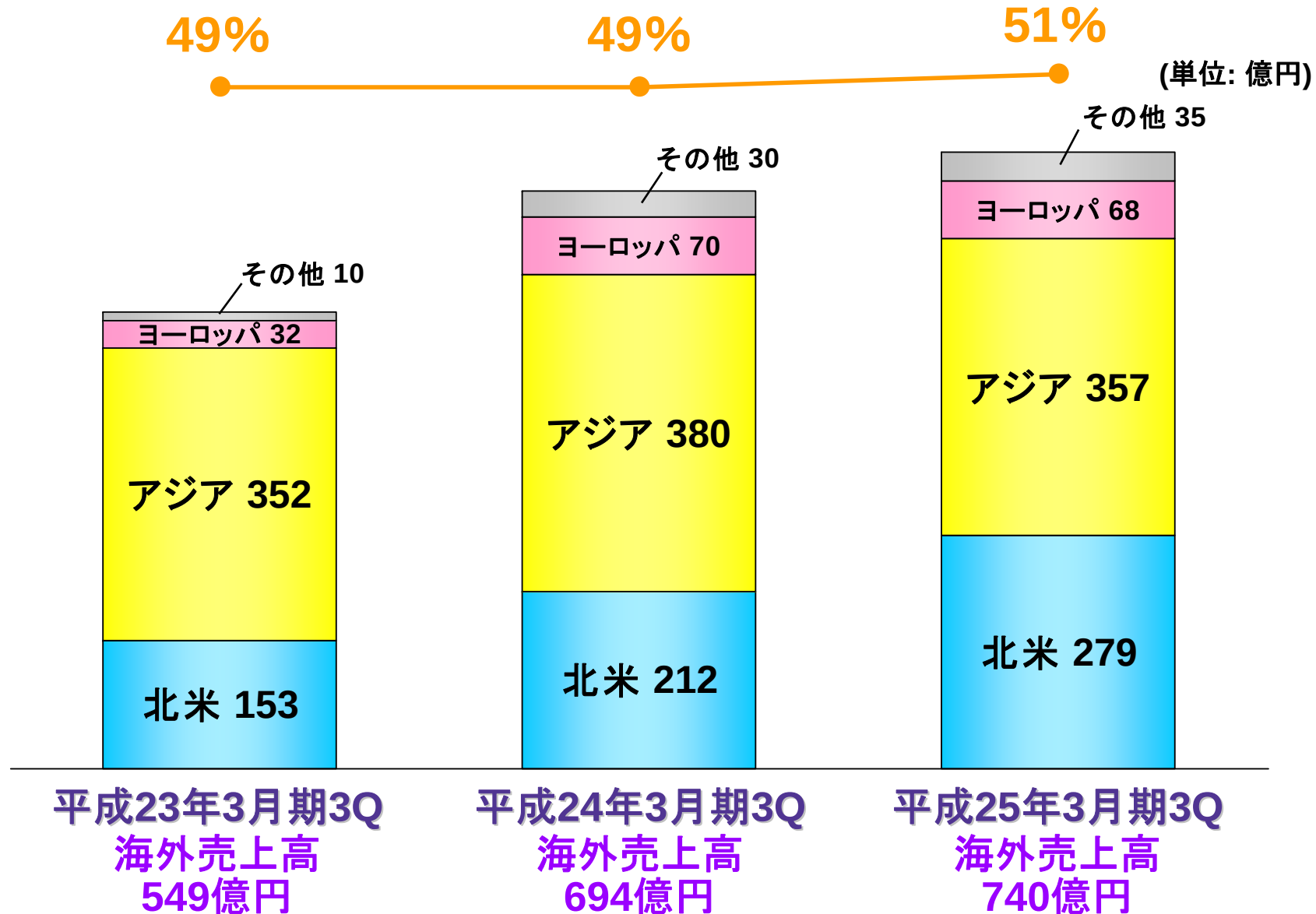
※ 平成24年4月に国内子会社の吸収合併等の組織再編を実施

海外売上高の推移

DAIFUKU

4

(%:対売上高比率)



北米やメキシコが大幅増

(単位: 億円)

地区	国名	平成23年3月期3Q		平成24年3月期3Q		平成25年3月期3Q	
		売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
北米		153.5	27.9	212.2	30.5	279.2	37.6
アジア		352.3	64.2	380.9	54.8	357.4	48.2
	韓国	105.5	19.2	110.0	15.8	116.1	15.6
	台湾	68.5	12.5	103.9	15.0	107.1	14.5
	中国	149.8	27.3	107.0	15.4	58.6	7.9
	タイ	10.9	2.0	27.1	3.9	35.0	4.7
	その他	17.6	3.2	32.9	4.7	40.6	5.5
ヨーロッパ		32.6	5.9	70.9	10.4	68.3	9.4
中南米		8.7	1.6	16.3	2.3	※22.3	3.0
その他		1.9	0.4	14.1	2.0	13.6	1.8
合計		549.0	100.0	694.4	100.0	740.8	100.0

※うちメキシコ18.8億円、前年同期は1.7億円

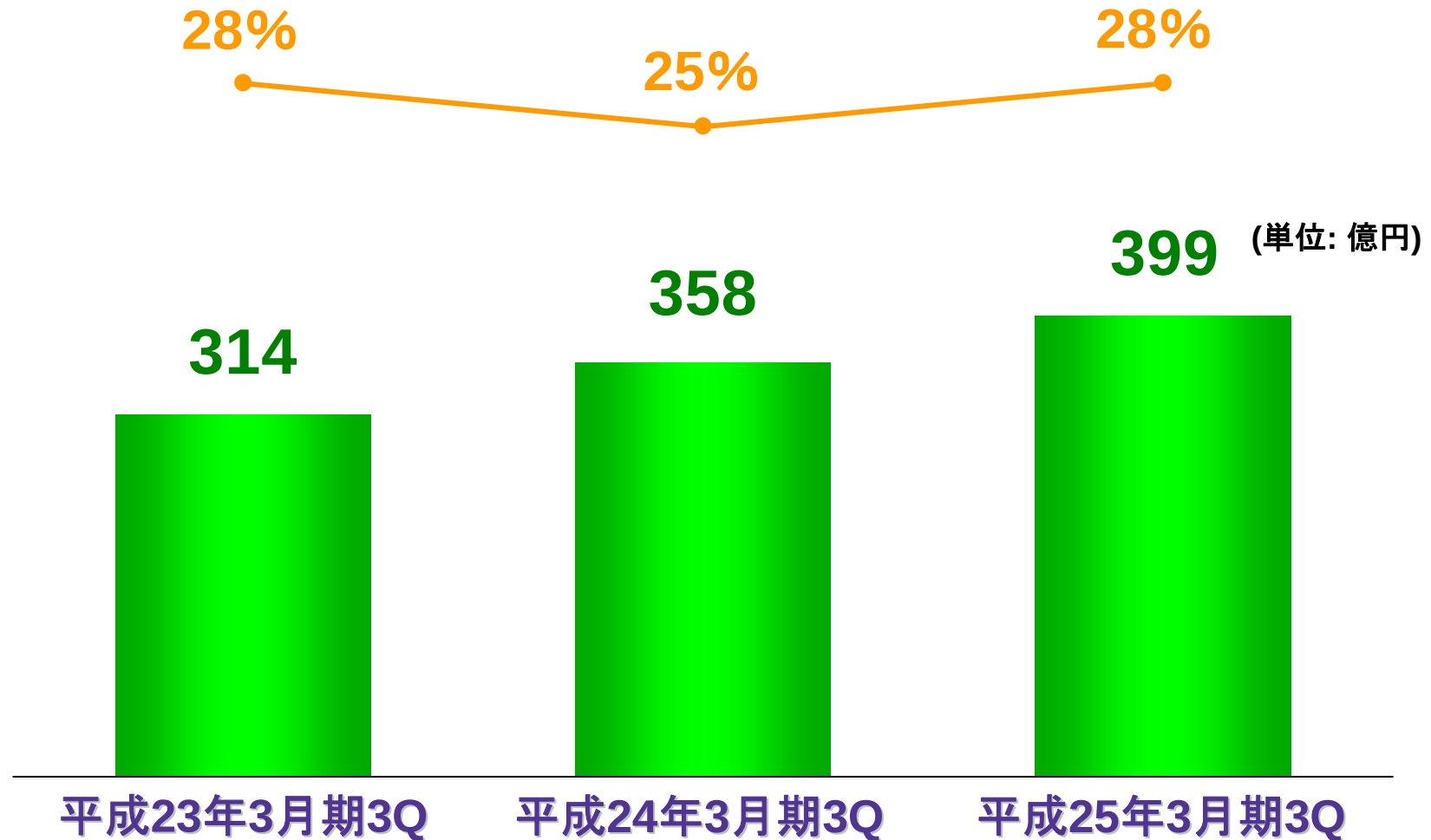
サービス売上高の推移

DAIFUKU

6

※サービス売上高: 納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高

(%: 対売上高比率)



自動車および自動車部品の受注・売上が大幅増

(単位: 億円)

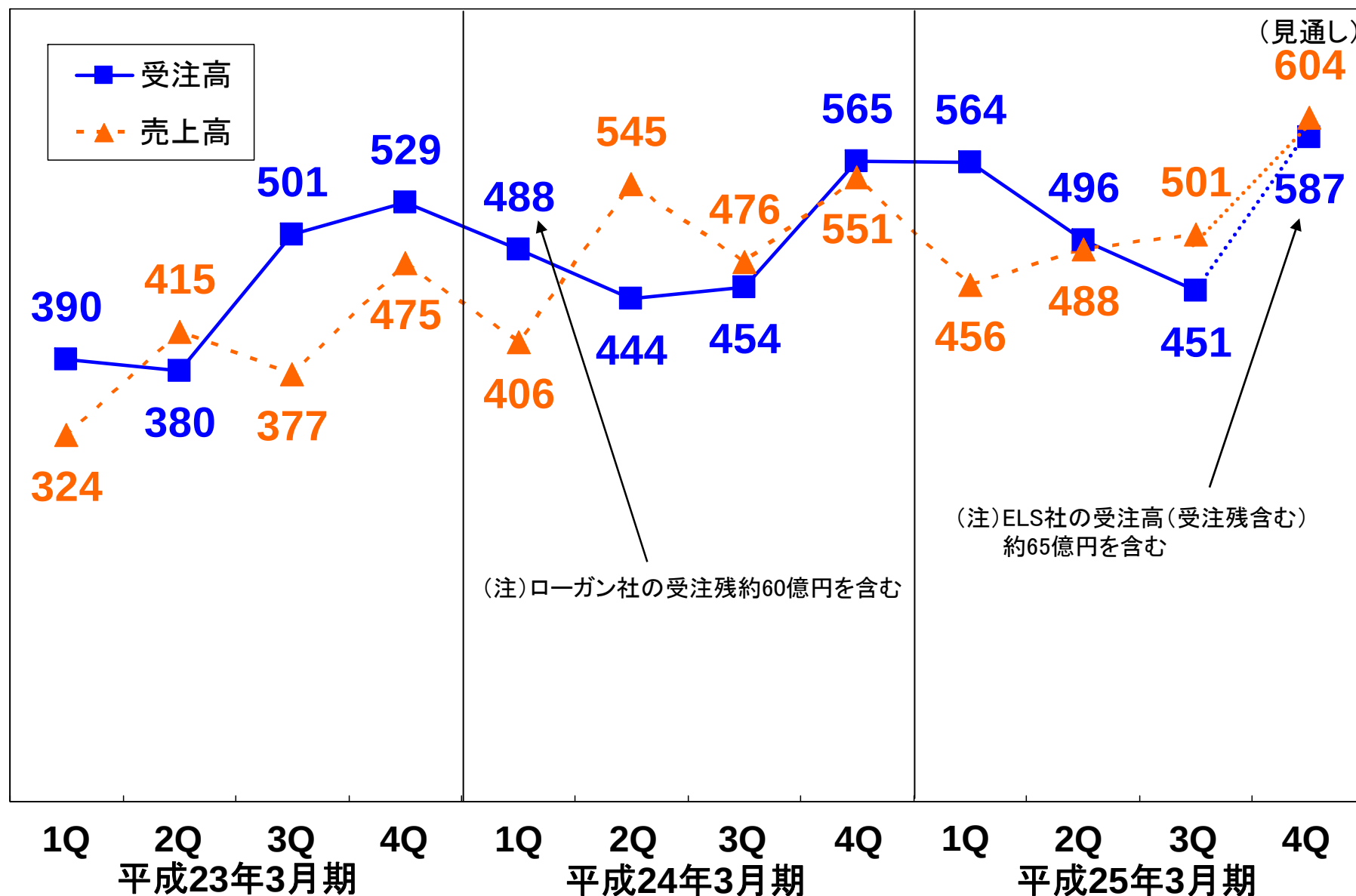
業種	受注高				売上高			
	平成24年3月期3Q		平成25年3月期3Q		平成24年3月期3Q		平成25年3月期3Q	
	受注高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
自動車および自動車部品	336.4	24.3%	409.8	27.1%	300.8	21.0%	364.0	25.2%
エレクトロニクス	345.7	24.9%	383.8	25.4%	447.8	31.3%	367.1	25.4%
商業および小売業	232.7	16.8%	232.8	15.4%	227.2	15.9%	273.3	18.9%
運輸・倉庫	58.7	4.2%	43.6	2.9%	67.2	4.7%	51.9	3.6%
機械	42.9	3.1%	49.7	3.3%	43.6	3.1%	43.1	3.0%
化学・薬品	80.8	5.8%	59.8	4.0%	77.3	5.4%	65.9	4.6%
食品	41.0	3.0%	60.0	4.0%	38.9	2.7%	41.1	2.8%
鉄鋼・非鉄金属	26.2	1.9%	28.7	1.9%	27.8	1.9%	20.6	1.4%
精密機器・印刷・事務機	25.8	1.9%	23.8	1.6%	19.6	1.4%	18.2	1.3%
空港	100.5	7.2%	75.4	5.0%	88.6	6.2%	97.1	6.7%
その他	96.0	6.9%	145.4	9.4%	90.6	6.4%	103.2	7.1%
合計	1,386.7	100.0%	1,512.8	100.0%	1,429.4	100.0%	1,445.5	100.0%

受注高、売上高の四半期ごとの推移

DAIFUKU

8

(単位: 億円)

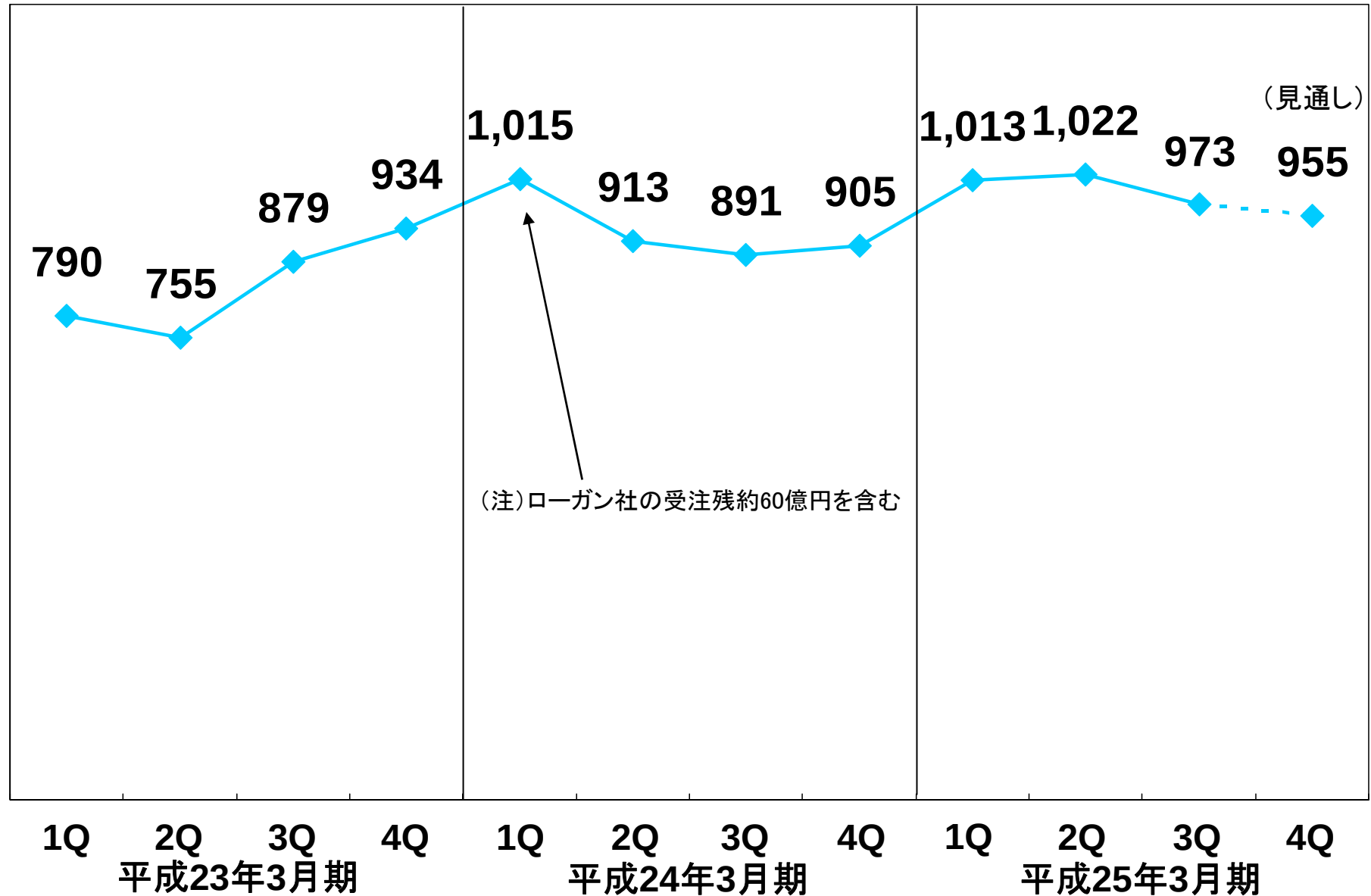


受注残の推移

DAIFUKU

9

(単位: 億円)



平成25年3月期業績予想 (連結)

DAIFUKU

10

(単位: 億円)

5月14日公表

2月12日修正公表

前年同期

対前年同期比

受注高	2,100	2,100	1,952	7.6%増
売上高	2,050	2,050	1,980	3.5%増
営業利益	60	<u>63</u>	42	49.4%増
経常利益	55	<u>57</u>	40	41.7%増
当期純利益	30	30	12	145.3%増

■ 中国にクリーンルーム向け現地法人を設立

FPD、半導体工場の建設が数多く見込まれる中国に工場を設立し、現地生産能力を増強。販売から製造、サービスまで一貫したサポート体制を構築する



大福自動搬送設備(蘇州)有限公司

■ メキシコに自動車生産ライン向け現地法人を設立

平成25年1月設立。日系を中心とした自動車メーカーの
活発な新工場建設、能力増強工事に対応する



- ★ 新現地法人(ケレタロ市)
DAIFUKU MEXICO S.A. DE C.V.
- ユーザー工場

■「DAIFUKU KOREA」の体制強化

2工場に分かれていた管理、営業、技術部門を新本社に集約し、生産部門も一本化。洗車機事業は買収したハンリン機械に統合。新本社はR&Dセンターを兼ね、優秀な若手技術者確保を図る



DAIFUKU KOREA CO., LTD. は主に
自動車生産ライン向けシステムを手がける

■ 滋賀県最大級のメガソーラーを設置予定

容量は約4,400kW、年間発電量は430万kWh(一般家庭750世帯分)で滋賀事業所内に今秋設置。全発電量を売電する



斜線部がメガソーラー設置予定地

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。